



鳥取大学附属特別支援学校

10月

ふれあいだより



ふよう教室でからだづくり

ふよう教室担当 今岡雅子

「ふよう教室」では、感覚運動あそび・からだづくり及び親子でのあそびの指導を行っています。感覚運動の指導の重要性を感じて本校職員が指導を始めてから今年で6年目になり、本校の地域のセンター的な役割の一つとなっています。

今年度も、感覚統合法の考え方を取り入れて、全教職員体制で月に1回、金曜日の午後に体育館で実施しています。参加者は幼稚園の園児や小学校の児童20組の親子や教員および支援者で、中には、兵庫県北部や倉吉市から通ってきている子どもたちもいます。参加者の半数は、今年度になって新しく加入した子どもたちです。「ふよう教室」では、専門の先生にも来ていただき具体的な助言をいただいたり、夏季研修を行って知識・技能を深めたりしながら子どもたちに関わっています。今年度新しく参加した子どもたちも教室にすっかり溶け込み、親子で楽しそうに関わって遊ぶ姿が見られるようになってきました。また、継続して通って来ている子どもたちも体や動きが以前よりしっかりしてきたように感じます。

これからも、参加している子どもたちが楽しんで活動しながら、よりよく発達・成長していけるよう支援していきたいと思います。



10月行事

10月1日～3日

学期始休業日

4日(月) 後期始業式

給食有り 13:00下校

5日(火) すこやか健康教室 13:30

6日(水) 親子進路懇談(高3・専2)

7日(木) 校内研究会(小)

中・高・専 13:00下校

8日(金) 避難訓練(不審者対応)

9日(土) おやじの会除草作業 8:30

12日(火) ハッピー集会

12日・13日 介護等体験

14日～17日

グループホーム体験(専)

16日(土) ふれあいまつり

18日(月) 振替休業日

20日(水) 舞台芸術鑑賞

21日(木) 入学選考説明会(専)

現場実習(高) 11月2日まで

22日(金) 学部遠足(中)

ふよう教室 専 14:30下校

25日(月) 校内研究会(中)

小・高・専 13:00下校

26日(火) ざっくばらんに語る会

常任委員会 13:15

27日(水) 交通安全教室(中)

28日～29日

全特連鳥取大会

小・中・専攻科は29日

臨時休業日

高等部本科は

現場実習



実りの秋！中学部

中学部主事 加賀田 保憲

実りの秋。中学部では先日、稲刈り、ポップコーンの収穫を行いました。虫や鳥などの襲来、雑草、強風、猛暑など収穫までには幾多の困難がありましたが、無事作物が育ち、収穫を生徒とともに喜ぶことができました。

ポップコーンの収穫、稲刈りの作業は中学部全員で行いました。ポップコーンの収穫では、自分の背丈よりも高く育った茎をぐいっと引き抜き、それから実をもぎ取って、皮を一枚一枚取り除いていく作業をしました。濃黄色の粒が顔を見せると、ほっと一安心。みんなの笑顔に出会うことができました。稲刈りでは、鎌で稲株を刈り、5～6株を紐で束ね、稲木に干す作業をしました。黙々と手早く、また協力しながら行動し、短時間に仕事をやり終えることができました。今すべきことに集中して取り組む一人一人の力、仲間と協力して活動する集団の力が着実に身についてきていることを実感しました。作物の成長に劣らず、生徒もたくましく成長していることを嬉しく思いました。



この作業のときに鳥取大学農学部大学院生の河本さんが来てくださいました。河本さんはこれまでも、種や苗の準備・耕運・代掻き・田植え・追肥・病虫害への対応・除草など、様々な場面で生徒とともに活動し、助言をしてくださっています。時間いっぱい汗を流して働き、使った道具をきれいに洗って片付けるところまで、手本を示してくださいます。鳥取大学の先生や学生の皆様には他の学習でもお世話になり、生徒の心に残る体験活動の場を提供してくださっています。人の優しさや温かさに触れる経験を通し、生徒たちの心の中に周りの方の支えに感謝する気持ちが芽生えてきているようです。作物を育てたり、人と触れ合ったりする経験を通して、命あるものを大切にする思いやりの気持ちがさらに育っていくことを願います。

さて、収穫したポップコーンは「ふれあいまつり」で販売します。どうぞ皆さん、ご賞味のほどよろしくをお願いします。米はしばらく乾かしてから、脱穀・精米をし、中学部収穫祭で食す予定にしています。自然の恵みに感謝して、いただきたいと思います。



秋が深まっていくと同時に、今年もまた中学部のチャレンジが始まります。生徒の強い希望で今年もミュージカル第3弾を制作することが決まりました。文化庁主催の「優れた舞台芸術体験事業」で「劇団ひまわり」と共演する機会が得られ、10月20日には劇団員の方と児童劇（表現活動）に挑戦します。また鳥取大学の佐分利先生、西岡先生、小笠原先生、上萬さんのご協力を今年もいただけることになりました。専門家の方との出会いを通して学んだことを、ミュージカルづくりに生かしていきたいと思います。生徒たちは今年も意欲満々です。「多くの方に私たちのミュージカルを見てもらいたい。喜んでもらいたい。」という願いをもってしますので、ご声援のほどよろしくお願いします。実りの秋はまだまだ続きます。がんばろう 中学部！